

野生いのしし豚熱（CSF）サーベイランス等データ提供基準

（趣旨）

第1 県が野生いのししの豚熱浸潤状況等調査のために収集した野生いのしし捕獲・検査情報及び経口ワクチン散布情報並びに関連情報（以下「データ」という。）の取り扱いについては、この基準に定めるところによる。

（定義）

第2 県が、この基準に基づき提供可能なデータは、別表に掲げるものとする。

（提供基準等）

第3 県は、データが研究目的のために使用されることが認められる場合に限り、申請者に対し提供する。ただし、県において提供することが適当でないと思われるデータについては、提供しないことができるものとする。

（申請）

第4 データの提供を求める者は、様式1（申請書）に、研究計画書等研究目的等を明らかにする書類を添えて県（家畜防疫対策課長）へ申請するものとする。

（データ提供）

第5 県は、前条により申請があった場合は、その内容を審査し、第3の目的のために使用されると認められる場合に限り、様式2（承諾書）により承諾し、データを提供するものとする。

（データ受領者の責務）

第6 前条によるデータの提供を受けた者は、次の各号に定める責務を負うものとする。

- (1) データは、申請した使用目的にのみ使用する。なお、データ受領後のテーマ変更等については、その都度、県へ変更申請を行うものとする。
- (2) データは、受領者（共同研究の場合は、事前に届け出済みの者）のみが使用できるものとし、第三者への提供はできないものとする。
- (3) データを活用した研究の成果物（論文等）は、様式3（報告書）により県へ報告する。また、学会等に公表する場合には、掲載先等を事前に県へ報告する。なお、県へ報告する成果物は、日本語とする。
- (4) 成果物にデータ提供元として「岐阜県」を明示する。

2 前項の各号のいずれかに違反した者に対し、県は以降のデータを提供しないものとする。

（申請内容等の公表）

第7 県は、第5によりデータ提供した場合は、下表に定める内容を県HPにお

いて公表するものとする。

公表する事項	申請者の所属及び氏名 研究テーマ (研究成果物を公表する場合) 論文等掲載HPへのリンク等
--------	---

(その他)

第8 本基準に定めのない事項については、県がその都度定める。

附則 本基準は、令和2年9月15日から施行する。

附則 本基準は、令和4年4月1日から施行する。

附則 本基準は、令和5年4月1日から施行する。

別表

野生いのしし捕獲・検査データ

1	県番号
2	捕獲・発見日
3	捕獲の種類
4	わなの種類
5	圏域
6	市町村名
7	地名
8	ワクチン散布地域内外の別
9	県メッシュ番号
10	捕獲・発見地点の座標
11	幼獣・成獣の別
12	性別
13	体長
14	体重
15	歯列
16	検体の到着日
17	C S F 検査結果等 P C R 検査 鑑別 P C R 検査 シーケンス検査
18	C S F - E L I S A 検査結果等
19	A S F 検査結果等

経口ワクチン散布データ

1	番号（散布回ごとに付番）
2	散布日
3	市町村名
4	位置情報（緯度・経度）
5	県メッシュ番号
6	地点番号（枝番）
7	散布回数
8	回収回数
9	餌付けの有無
10	いのしし痕跡の有無

その他

1	いのしし防護柵の設置場所
2	県メッシュデータ
3	調査捕獲の従事者数
4	広域捕獲の頭数

(様式1)

野生いのしし豚熱(CSF)サーベイランス等データ使用申請書

岐阜県農政部家畜防疫対策課長 あて

岐阜県が保有する野生いのしし関連データを使用したいので、下記のとおり申請します。

なお、データの使用に際しては、「データ受領者の責務」を遵守します。

申請日	令和 年 月 日
申請者名※	
所属※	(所属) (職名)
住所	〒
連絡先	電話番号 電子メール
研究テーマ※	
公表用の表記がある場合	()
研究の概要	
研究の詳細	◇データの活用目的等の詳細
研究成果の 取り扱い	◇(例) 令和〇年〇月頃〇〇学会誌に発表予定等

- ・ ※印の項目(「申請者名」「所属」「研究テーマ」)は、県HPで公表します。
- ・ 「研究の概要」「研究の詳細」への記入は、研究計画書の添付をもって代えることができます。

<データ受領者の責務>

- 1 データは、申請した研究目的にのみ使用すること。なお、データ受領後のテーマ変更等については、その都度、県へ変更申請を行うこと。
- 2 データは、受領者のみが使用できるものとし、第三者への提供は行わないこと。
- 3 データを活用した研究の成果物(論文等)は、県へ提供すること。また、学会等に公表する場合には、事前に県へ報告すること。なお、県へ提供する成果物は、日本語とすること。
- 4 成果物にデータ提供元として「岐阜県」を明示すること。

(様式2)

家防第 号
令和 年 月 日

〇〇〇〇 様

岐阜県農政部家畜防疫対策課長

野生いのしし豚熱（CSF）サーベイランス等データ使用承諾書

令和 年 月 日付けで申請のあったデータの使用申請については、承諾します。

なお、下記の事項を遵守願います。

記

<遵守事項>

- 1 データは、申請した研究目的にのみ使用すること。
なお、データ受領後のテーマ変更等については、その都度、県へ変更申請を行うこと。
- 2 データは、受領者のみが使用できるものとし、第三者への提供は行わないこと。
- 3 データを活用した研究の成果物（論文等）は、県へ提供すること。また、学会等に公表する場合には、事前に県へ報告すること。なお、県へ提供する成果物は、日本語とすること。
- 4 成果物にデータ提供元として「岐阜県」を明示すること。

※上記遵守事項のいずれかに違反した場合は、県は以降のデータを提供しないものとする。

(様式3)

令和 年 月 日

岐阜県農政部家畜防疫対策課長 様

〇〇〇〇

野生いのしし豚熱（CSF）サーベイランス等データを
使用した研究成果報告書

岐阜県のデータを活用した研究成果が下記のとおりまとまりましたので報告します。

記

1 研究テーマ

2 研究成果の概要

3 研究成果の公表予定等

- ・時期：
- ・媒体：
- ・記者発表等の有無（予定日）：
- ・研究成果掲載HPアドレス：

※研究成果物（外国語の場合は和訳付き）を添付